

# 令和3年度 福島イノベーション・コースト農業現地見学ツアー

2021年 12月 16日(木)~ 17日(金) 1泊2日



【旅行企画実施】観光庁長官登録旅行業第1034号

福島交通観光株式会社 福島支店

〒960-8132

福島県福島市東浜町7番8号(2F)

TEL024-531-8953

FAX024-531-8961

【受付時間/9:00:~17:30(水·土·日·祝除<)】

【緊急連絡先】 出発日前日(12/15)と当日(12/16) 福島交通観光 早坂篤 ELOSO-5743-5806 福島イノベーション・コースト構想は、東日本大震災及び原子力災害によって失われた 浜通り地域等の産業を回復するため、新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクト であり、廃炉やロボット技術に関する研究開発、エネルギー関連産業の集積、先端技術を 活用した農林水産の再生、人材育成などを通じて新たな産業・雇用の創出、交流人口の 拡大等に取り組んでいます。

本ツアーでは、農業参入に興味を持つ企業様に対して、浜通り地域の現状をツアー形式でご案内するとともに、参入する際のサポート体制をご説明することで、企業様の浜通り地域への農業参入を促進することを目的としております。

(主催)公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

### ◆ 集合場所·集合時間

福島駅西口 バスプール 9:20集合 (集合時間には余裕をもってお越しください)



- 西口 バスプール -2階新幹線改札口を出

て、階段かエレベーターで1階に降りて、西口出口を出てください。右手の赤枠内に停車の貸切がえ前でお待ちしております。



運行バス会社:福島交通



朝食	昼食	夕食
×	0	0

9:30	福島駅西口 出発 <貸切バス>
11:10~12:00	南相馬市 浜地域農業再生研究センター
12:10~12:45	南相馬市【昼食】日替わりランチ お食事処 食彩庵
13:00~14:00	南相馬市 福島ロボットテストフィールド
14:30~15:20	浪江町 <b>浪江町カントリーエレベーター棚塩</b>
16:20~17:20	楢葉町 Jヴィレッジ ホープツーリズム
17:20	楢葉町【宿泊】 Jヴィレッジ HOTEL J-VILLAGE

## 浜地域農業再生研究センター

帰還する農業者等の意向を踏まえ、現地でのほ場試験や技術支援等を行い、農業者が安心して将来に夢と希望を持って農業に取り組めるよう、迅速かつ柔軟に課題解決を図ってまいります。

#### 福島ロボットテストフィールド

陸・海・空のフィールドロボットの一大開発実証拠点です。インフラや災害現場など実際の使用環境を再現しており、ロボットの性能評価や操縦訓練等ができる世界に類を見ない施設です。

#### 浪江町カントリーエレベーター

農業再生に向けて、苅宿地区と棚塩地区に整備され 二基合わせて約600ヘクタール分の水稲作付に対応 でき、町内の営農が加速し、震災前のような田園風 景がよみがえることが期待されています。

#### Jヴィレッジ ホープツーリズム

Jヴィレッジの震災・原発事故当時から再開に至るまでの経緯や新生Jヴィレッジの各種施設、交流人口の拡大に向けたJヴィレッジの挑戦について、施設見学・職員との対話から学びます。

### ● 宿泊施設 客室:シングルルーム1名1室利用

		アメニティ							
ホテル名	住所·電話番号	タオル	浴衣	歯ブラシ	ドライ ヤー	リンス・ シャンプー	ボディ ソープ	カミソリ	スリッパ
Jヴレッジ	双葉郡楢葉町山田岡美シ森8 ☎0240-26-0111	0	0	0	0	0	0	0	0



朝食	昼食	夕食
0	×	×

8:45	Jヴレッジ 出発
8:50~9:30	<sup>楢葉町</sup> 楢葉町甘藷貯蔵施設
9:40~10:45	<sup>楢葉町</sup> 楢葉遠隔技術開発センター
11:20~12:05	双葉町 東日本大震災・原子力災害伝承館
12:20~13:00	浪江町【昼食】*各自お召し上がり下さい 道の駅なみえ/フードコート
13:00~14:00	浪江町 <b>道の駅なみえ/会議室【講演】</b> 『相双地方の農業の現状について』 双葉農業普及所 遠藤所長 『福島県高付加価値産地展開支援事業』 福島県農林水産部農業振興課 本馬主幹
14:10~15:00	浪江町 特定非営利活動法人 Jin
17:00	福島駅西口着·解散

#### 楢葉町甘藷貯蔵施設

楢葉町が白ハト食品工業株式会社と協力し、町内の休耕農地を活用して生産された菓子加工用のサツマイモを貯蔵する施設です。貯蔵施設には、高温多湿下で貯蔵期間を延ばす処理を行う「キュアリング室」や最大1,260トンを保管できる貯蔵庫などを配置しています。

#### 楢葉遠隔技術開発センター

福島第一原子力発電所の廃止措置に向けた技術 開発と実験を行う施設です。研究管理棟と試験 等で構成され、試験棟には原子炉格納容器下部 の実寸大模型(モックアップ)があり、廃炉作業の 実証実験が行われています。

#### 東日本大震災・原子力災害伝承館

2011年3月11日に発生した東日本大震災及び原子力災害の記録と記憶を国や世代を超えて伝えつつ、復興に向けて力強く進む福島県の姿と国内外からの支援に感謝の思いを発信する施設です。

#### 道の駅なみえ

復興の途中にある浪江町にとって道の駅は、 人々のランドマークとして、町の復興のシンボル としての使命を持って誕生しました。町の人々の 暮らしを支える場所です。

#### 特定非営利活動法人 Jin

震災後「故郷の風景を美しくしたい」と農業を始めたJinさんの思いが、花となって色鮮やかに咲き誇ります。トルコギキョウの一大産地を目指す「花のまち・浪江町」で学ぶ、体験する "稼げる"農業。

## ◆ツアー参加時の注意点◆

- 当日は、カジュアルで動きやすい服装でお越しください(ジャケット不要)。
- 悪天候に備え、雨具・防寒着等をお持ちください。
- 記載の時間は目安となります。道路の混雑状況により帰着時間が遅れる場合もございますので予めご了承願います。
- 帰還困難区域の移動では、一般車が自由に通行できるエリアを通行します。放射線量が高く立ち入りが制限されている地域や立ち入りに特別な許可が必要な場所への訪問は行いません。
- 今後、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構などが作成するパンフレット類 やWeb発信などに、ツアー中に撮影した写真・動画・インタビュー内容・アンケート結果を使用 する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 個人情報の取り扱い:参加者様から頂戴した個人情報は、参加者様との連絡やその他視察ツ アー催行に必要な範囲で利用させていただきます。
- 集合時に体調不良または発熱が確認された場合は、ご旅行の参加をご遠慮いただきます。
- 旅行開始後に体調不良または発熱が確認された場合、ご旅行の継続をご遠慮いただきます。 尚、解散後の交通費に関しましては、お客様ご自身でご負担いただきますのでご了承下さい。